

2023 年度 第 422 回教育研究審議会議事要録

日 時 2024 年 3 月 19 日（火）15：30～16：34

場 所 本館 E-701 会議室

出席者 柳井学長、漆原副学長、上江洲副学長、内田副学長、後藤副学長、中本事務局長、
武井外国語学部長、田村経済学部長、児玉文学部長、中村法学部長、中武国際環境工学部長、
西田地域創生学群長、田島大学院社会システム研究科長、松永大学院マネジメント研究科長、
寺田学生部長、狭間教務部長、廣渡基盤教育センター長、篠崎入試センター長、
浅羽情報総合センター長、井上環境技術研究所長、二宮図書館長

- 配布資料
- 1 教育職員の休職（新規）について
 - 2-1 特任教員の選考について
 - 2-2 特任研究員の選考について
 - 3 2024年度 教員採用等に係る教育研究審議会委員からの選考委員の選出について
 - 4-1 2024年度以降の内部質保証の取り組みについて
 - 4-2 内部質保証の取組における自己点検・評価シート【全体版】
 - 4-3 内部質保証における自己点検・評価報告書
 - 4-4 教職課程における自己点検・評価報告書
 - 4-5 内部質保証
 - 5 国際環境工学部 環境生命工学科の学科名称変更に関する文部科学省への届出について
 - 6 2023 年度卒業予定者の就職内定状況について
 - 7 2024 年度 研究不正防止計画
 - 8 汎用性の高い物品に係る使用目的の確認について
 - 9 公的研究費による外国出張時の取扱い見直しについて
 - 10 教員の専門業務型裁量労働制適用に係る本人同意について

第1号 教員の休職について

* 資料1のとおり、教育職員の休職について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第2号 特任教員及び特任研究員の選考について

* 資料2-1のとおり、国際環境工学部の特任教員1名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

* 資料2-2のとおり、環境技術研究所の特任研究員1名の選考について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第3号 教員採用選考に係る教育研究審議会委員からの選考委員の選出について

* 資料3のとおり、教員採用選考に係る教育研究審議会委員からの選考委員の選出について提案。

- 教員採用選考の際に、教育研究審議会委員から選出される選考委員が、特定の教員に集中し、負担の偏りが見られていた。各部局では、学内全体の選考状況が把握出来ないことが原因である。ルールを明確化し、総務課人事係で管理することとする。ただし、運用していく中で不具合が生じるこ

ともあり得るため、来年度、1年間の試行とする。

- どこまでの期間を選考委員会に所属の期間と考えるのか。
- 教育研究審議会での報告が終われば選考委員会も終了とする。ただし、ルール通りに運用する中でも偏りが出る可能性があるため、調整しながら進める。
- 他学部の選考委員会に選出され、選考委員を務める中で、自分の部局の選考委員会が立ち上がった場合、ふたつを掛け持ちすることになるのか。
- そのまま掛け持ちしていただくことになる。2回参加しているので、次の周回でパスしてもらえばいい。1年間の中で、選考委員を務めた回数を平準化できれば良いと考えている。

【議長】提案について承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第4号 内部質保証における自己点検・評価シートについて

* 資料4のとおり、内部質保証における自己点検・評価シートについて提案。

【議長】提案について承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

第5号 各種委員会等委員について

* 外国語学部より、2024年度各種委員会等委員において、外国語学部から選出される入試センター委員をロジャー・ウィリアムソン教授から鮫島 千明准教授へ変更することについて提案。

- 変更により、新しく委員となる教員に、負担が偏っていないことは確認しているのか。
- 問題がないことを確認済み。

【議長】提案について承認してよろしいか。

【委員全員】（異議なし）

報告

- ① 国際環境工学部環境生命工学科の学科名称変更に関する文部科学省への届け出について
- ② 2023年度卒業予定者の内定状況について
- ③ 2024年度研究不正防止計画について
- ④ 汎用性の高い物品に係る使用目的の確認について
- ⑤ 公的研究費による外国出張時の取扱い見直しについて
- ⑥ 裁量労働制に係る本人同意について